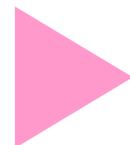
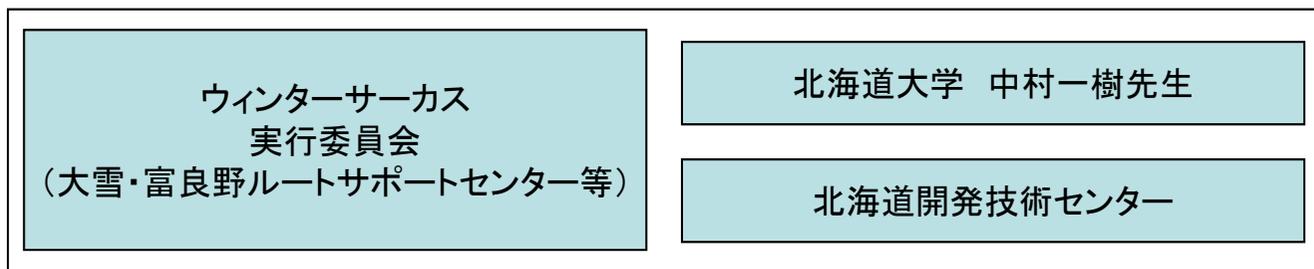


①活動概要

ウィンターサーカスと連携する形で、聖和小学校・上富良野町教育委員会・東神楽町教育委員会で雪の授業とアートワークを実施。雪の授業では、野外で雪の性質や結晶の形などを学び、室内で雪や寒さをテーマとしたアートワークを実施。児童が作成したアート作品は、ウィンターサーカスの会場に展示している。この取り組みは、平成18年度から実施し、平成23年度で7回目となる。

②活動の体制



雪のワークショップの実施

- 旭川聖和小学校
- 東神楽町教育委員会
- 上富良野町教育委員会

③苦労した点や工夫した点

小学校は総合学習の時間で実施していたが、教育要領の改訂により総合学習の時間が減少した。小学校では授業の中に組み込まれるように、学校側と調整した。また、教育委員会は、共働きの両親を持つ「放課後クラブ」のメニューとして位置づけてもらった。プログラムは、毎年違うプログラムを開発し、ノウハウやメニュー増やした。



④活動の効果

教員や教育委員会関係者から大変好評であり、別の機会に雪の授業をお願いできるかなどの問い合わせがあった。また、実際に授業の一環となることも出来た。

雪の授業やアートワークのメニューは、冬期の観光ツアーメニューとして試験的に提供した。



⑤今後の活動予定等

さまざまな地域で実施できるように、プログラムを実施できる人材の育成が求められる。多様な地域での開催を目指す。

様式2 (★指定・候補ルート共通)

ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト2011

ルート名	大雪・富良野ルート
活動の名称	雪のワークショップ
活動期間	平成17年度～平成23年度
評価の視点 ※相当すると思 われるものに○ (複数選択可)	①活動の持続性、②活動の地域への浸透・波及、 ③ルート運営の基盤強化、④ブランド形成・活用、 ⑤人材育成の充実 ⑥その他シーニックバイウエイ北海道の推進への寄与

1. アピールポイント

平成17年度に西神楽聖和小学校で「雪のワークショップ」を開催し、平成18年度に上富良野町、平成24年度に東神楽町に広がった。平成24年度で7回(7年目)となり、継続的に児童への雪の授業・アートワークを実施している。

毎年、同じ学校で実施することから、毎年違うプログラムを提供しているため、たくさんのノウハウ・プログラムが蓄積することが出来ている。



今後、冬期の観光メニューへの活用なども検討しており、平成24年度は試験的に雪の授業・アートワークをツアーに組み込んで実施した。

2. 創意工夫、苦勞した点

雪の性質をよりわかりやすく学ぶために、北大の中村先生を招聘し、屋外での授業をお願いしている。また、室内でのアートワークを実施し、屋外・屋内バランス良くプログラムを実施している。継続的に実施することで、平成24年度は聖和小学校では授業の一環として実施することが出来た。新たな場所として東神楽教育委員会と連携し、東神楽での授業を実施した。



■聖和小学校 過年度実施内容 一覧

低学年 [1・2年]

	雪の授業	アートワーク
2006	雪は天から手紙～ナカヤダイアグラム ・雪はどんな形をしているのか ・雪や雨はどうしてふるのか？	2006 雪のフロッタージュ ・雪の結晶の写し絵（色鉛筆）
2007	「雪の結晶」を黒板に描き、雪の性質についておさらい。	2007 雪の結晶ドローイング（映像化）
2008	・雪の性質などの学習に加え、大雪連峰写真で「雪型」探し。	2008 西神楽の雲をデザインしよう・紙粘土を使ったオブジェの制作
2009	雪の性質の学習に加え、ペットボトルでつくる人工の雪結晶を観察	2009 ○冬のあさがおプロジェクト ・ビニールシートに雪の結晶を描き、牛乳パックに水と一緒に入れ凍らせてイベント当日に展示
2010	ゆきクイズ（低学年用） ・雪や冬の生き物など、雪国の暮らしについてクイズ形式で学習。	2010 スノーカルタの制作 ・雪や冬のくらしをテーマに聖和小学校のオリジナルカルタを作成。

中・高学年 [3・4・5・6年]

	雪の授業	アートワーク
2006	・雪は天から手紙～ナカヤダイアグラム 「雪や雨はどうしてふるのか？」「雪や氷の質感の違い」など、海、山、空の水の循環や、水・水蒸気・氷の分子の状態など雪の性質を学習	○雪のランドアートをデザイン ・紙粘土を使って、雪のオブジェの模型を制作
2007	・雪と地球環境 もしも海面が 10m上昇したら西神楽は水没?! など、雪を切り口に、CO2の増加など地球環境について学習	○雪の結晶コラージュ ・切り紙の技法を用いた雪の結晶をグループ毎にコラージュし、メッセージ入りのポスターを制作
2008	・雪と環境 「ゆきはきれいか？」＝西神楽の雪を溶かして残ったものを確かめるなど、みのまわりのものから環境について学習。	○雲のモービル 西神楽の空に、浮かべる雲をデザインをしよう！ ・羊毛を使って、モービルを制作
2009	・雪結晶の成長 雪の結晶ができるまでの様子を、実験装置と顕微鏡をつかって観察。	○冬のあさがおプロジェクト ・雪の結晶をビニールシートに描き、牛乳パックに水と一緒に入れ凍らせてイベント当日に会場で展示
2010	・ゆきクイズ（高学年） ・雪の降雪量や冬の生活に欠かせない除雪についてなどクイズ形式で学習。	○スノーカルタの制作 ・雪や冬のくらしをテーマに聖和小学校のオリジナルカルタを作成。



■上富良野 過年度実施内容 一覧

		雪の授業・アートワーク	
2007	<p>2月17日(土) 13:00~17:00 (解散は、17:30) / 白銀荘 約20名</p> <p>①雪を知ろう！ 【車内学習】雪と雪のある景色について説明</p> <p>②アートで遊ぼう！*白銀荘到着 【観察】雪の観察 ・ルーペを使った雪の結晶の観察。 【作業】雪をテーマにしたアートワーク ・紙粘土でつくるランドアートデザインに挑戦</p> <p>③上富良野の冬を楽しもう！ ・白銀荘のランドアートを見学</p>	   	
2008	<p>平成20年2月2日(土) 13:30~17:00 / 公民館 約20名</p> <p>①雪を知ろう！ ・雪ってどんなもの？(雪の性質) ・雪がある景色って？(自然(四季)と景観)</p> <p>②アートで遊ぼう！ ・牛乳パック(1個)を利用したキャンドル制作を実施。</p> <p>③上富良野の冬を楽しもう！ ウィンターサーカス会場へ移動アートワークで つくったキャンドルを設置し点灯式。</p>	  	
2009	<p>平成21年2月8日(日) 13:30~17:00 / 公民館 約20名</p> <p>①雪を知ろう！ ・簡単な実験装置をと顕微鏡を使って実際に人工の雪の結晶ができていく様子を観察。</p> <p>②アートで遊ぼう！(雪をテーマにしたアートワーク) ・廃材を利用した手作りエコキャンドルを作成</p> <p>③上富良野の冬を楽しもう！ ・アーティストと一緒にスノーキャンドルを作成。</p>	 	
2010	<p>平成22年2月6日(土) 13:30~17:00 / 公民館 約20名</p> <p>①雪を知ろう！ ・屋外での雪の結晶観察や雪上宝探し、雪の深さ当てゲーム。</p> <p>②アートで遊ぼう！(雪をテーマにしたアートワーク) ・牛乳パック(500ミリリットル)を利用したキャンドル制作を実施。</p> <p>③上富良野の冬を楽しもう！ ・ウィンターサーカスの会場で、アートワークで作成したキャンドルを灯して楽しむ。</p>	 	
2011	<p>平成23年2月12日(土) 13:00~15:30 / 上富良野町社会福祉教育センター約20名</p> <p>①雪を知ろう！ ・北海道の地域資源である雪について学習 ・屋外での雪の結晶観察や雪上宝探し、雪の深さ当てゲーム。</p> <p>②アートで遊ぼう！(雪をテーマにしたアートワーク) ・雪の結晶万華鏡づくり</p>	  	